

「いたばし区議会だより」(第163号):「“検討”」とされている答弁および関連の質問一覧

	「“検討”」とある答弁	答弁に関連する質問	質問した議員(敬称略)	ページ
1	要援護者支援機関と協議を進めながら、制度の見直しを“検討”し、24年度中に方向性をまとめる。	現在、要援護者名簿の提供先は警察署、消防署、消防団、住民防災組織、民生委員の5つの支援機関から本人が選択している。災害時、確実に支援の手が届くよう5機関すべてに情報提供を。	かいべとも子	P6
2	PDCAサイクルが機能し、自己改革できるまでには組織が成熟していない。よって現在の制度の維持を前提に再“検討”する。	新たな行政評価制度が見直しとなり、制度導入が25年度となったが区長の見解は。	小林公彦	
3	基礎学力向上を図るための手を差し伸べる支援について調査・“検討”を行う。	生活保護自立支援における高校進学支援プログラムでの学習資金支援制度は、他区と比較した保護率の高さを鑑み、もう一歩進んだ制度化が必要。区長の見解を。		
4	期限切れ後、事業継続などに関する相談が増加する可能性がある。産業振興公社との相談窓口一元化などを公社とともに“検討”を進めている。	大田区のように中小企業融資策や制度融資を紹介する特別相談窓口の設置を。		
5	複数の家庭福祉員が共同で保育を行う保育施設を、事業委託で実施する方法の“検討”を進めたい。	福祉員一人で複数の乳児を預かることの問題点と課題を整理し、検証することが必要では。	熊倉ふみ子	
6	庁内“検討”組織を設置し、ごみ屋敷に関する情報の共有と、解決に向けた連携体制や方策の“検討”をしていく予定。	ごみ屋敷への対策として区内連携して知恵を出し合う仕組みを作るべき。		
7	対応しなければならぬ課題と位置付け、解消の方策の“検討”を進めていく。	成増四丁目には、十数年間もごみ屋敷状態が続いているケースがある。早急に対処を。		
8	跡地利用は、現時点で“検討”時期も含めて詳細は未定とのこと。	成増三丁目の東京国税局宿舎の跡地利用について、区民の要望にこたえる有効活用を国や関係機関に働きかけを。		
9	職員による点検を“検討”する。点検の結果により今後の対応を“検討”する。	区施設の非構造部分の耐震化状況の把握を。		
10	現行では名簿の活用には、本人同意が必要。条例制定については“検討”する。	災害時要援護者支援条例を制定し、要援護者名簿の有効活用をはじめ、総合的な対策を推進すべき。	中妻じょうた	
11	車道横断を防ぐため、中山道の中央部に工作物の設置を“検討”する。	東坂下二丁目の中山道で、車道横断中の児童の死亡事故が起こった。横断禁止措置を強く要望する。	佐藤としのぶ	
12	集客力がある興業などで、施設の利用率向上を“検討”。	文化会館の会場が空いている日程に、有名人の興業などを誘致し、地域の経済効果喚起を。		
13	実施に向けて“検討”。	文化会館に大型液晶ビジョンを設置し、情報発信と広告収入を。		
14	各事業の中継や広告収入の可能性を“検討”する。	いたばし花火大会や板橋Cityマラソンなどの各種イベントは、テレビやインターネットで放送を行い、情報発信と放映権や広告による収入をめざすべき。		
15	方策を“検討”する。	住民要望に配慮がないまま、坂下二丁目に葬儀場が建設された。葬儀場建設には、条例による一定の制限が必要ではないか。	長瀬達也	
16	利用の可能性を“検討”する。	コストが安いタクシーなどの利用を“検討”すべき。		
17	福祉員が共同して保育する方式を“検討”する。AEDの配置は困難。緊急時には近隣の保育園から福祉員宅へAEDを届ける。	家庭福祉員が保育する子どもの死亡事故があった。保育は複数の福祉員で行うとともに、福祉員の家にはAEDを配置すべき。		
18	財政状況を考慮しながら条件緩和を“検討”する。	孤独死を防ぐには、緊急通報システムの利用が有効。システムの利用者の条件を緩和し、高齢者の利用を促進すべき。	P7	

19	個人情報保護しながら政策に有効活用する方策については、情報公開及び個人情報保護審議会などでの意見を聞きながら“検討”する。	個人情報保護制度そのものが、健全な社会を構築することへの足かせとなっているのではないか。情報公開及び個人情報保護審議会での様々なルールや規則について抜本的な見直しを。	坂本あずまお	
20	限られたスペースの中における看板の適切な位置、電気配線や玄関前のタイル敷きの強度、移設経費なども含めて、移設の可能性について“検討”する。	赤塚支所の駐車場看板が障害となり、敷地内にバスが進入できない。看板設置場所の改善を。	元山芳行	
21	小豆沢体育館プールなどの増築は、他の大規模改修との優先順位を考慮しながら着工時期を“検討”する。	早急に小豆沢温水プールの建設を。	桜井きよりの	P8
22	小豆沢公園一体として整備する必要があることから、相撲場と庭球場については利用者の動向も踏まえて、プール棟増築後に整備を“検討”する。	小豆沢公園内の相撲場は撤去を考えているのか。また、庭球場の増設についてはどう考えているのか。		
23	区内のこどもの池のあり方自体も含めて、現在閉鎖している敷地のあり方や活用方法を“検討”する。	小豆沢公園内のこどもの池で使用されていない敷地を有効活用する予定は。		
24	老朽化が進んでいることから、更新の必要性を“検討”する。	こどもの池管理棟併設の公園便所を建て替える予定は。		
25	以前実施をしたが、前回から10年経過したことを踏まえ、改めて全作品を鑑賞できる展覧会の実施を“検討”する。	1年を通してすべての作品を観覧できるような展覧会のシリーズを企画してはどうか。		
26	124件の補助金があるが、法令などの定めで交付され、区の負担が義務的なものなどを除き、すべての補助金を見直しの“検討”対象としていく。	区民の痛みを伴うことであっても補助金の見直しを“検討”すべき。	松島道昌	
27	学校防災連絡会において、女性の視点を取り入れた避難所運営のあり方などについて“検討”している。	各避難所に女性や子どもに対応する女性リーダーの登用を。	五十嵐やす子	